



こんにちは、 日本共産党井上けんじです

日本共産党南地区委員会 ☎ 371-9164 自宅 ☎ (FAX 兼用) 6 9 1 - 3 3 2 3
日本共産党京都市会議員団 ☎ 2 2 2 - 3 7 2 8 FAX 211-2130 '14年 11月 30日号
市会議員団ホームページ <http://web.kyoto-inet.or.jp/org/cpgkyoto/> E-mail cpgkyoto@mbox.kyoto-inet.or.jp



11月24日、東山区の円山音楽堂にて「安倍政権をやめさせる大集会」が開かれ、閉会后、四条通り河原町通りを経て市役所までパレードしました。京都総評など実行委員会主催。井上議員も参加しました。

通常、首相をやめさせることはなかなか困難ですが、今度の総選挙で「与党が半数以下なら退陣」と首相自らが言っていますから、有権者が自民・公明に入れさえしなければ、首相退陣は可能です。消費税増税先送りと解散総選挙は国民世論の力だと思いますが、更に、「一票の力」は「世論の力」よりも、もっと具体的で確実な力、政治の動向を直接左右する力、安部政権をやめさせる力です。

消費税増税先送りや、よく分からない軽減税率とやらでお茶を濁すことなく、キッパリと、増税は中止し、税金の集め方を変えよう、との審判を下しましょう。

安倍暴走政治やめさせる絶好のチャンス

衆議院解散、 総選挙へ

11月21日、衆議院が解散され、12月14日投票で総選挙が行われることになりました。

あるマスコミは「何のための解散か？」などと言っているようですが、国民の世論に追い詰められたのだと思います。消費税増税先送りは、増税反対の世論に押されたもので、経済政策がうまくいって



11月21日、京都駅前街頭宣伝

市民と市政にとっても決定的影響

いないことを事実上認められているなら、予定通り増税であった。「道半ば」と政府は言いますが、間違った政策は行けば行くほどメッキが剥がれますから、そうならないうちに解散との思惑もあつたかも知れません。いずれ

にせよサイは投げられませんでした。政治を変える絶好のチャンスです。市会議員は市政に専念せよとのご意見もありますが、市政の動きは、市民と市政にとっても決定的に影響します。市民も国民ですし、自治体の行政財政も、国の姿勢抜きには語ることはできません。

安部政権の暴走ストッパー カ合わせ政治を変えましょう

日本共産党の政策の一端を紹介します。
◎消費税増税は先送りではなくキッパリ中止を。消費税に頼らない別の道を。格差拡大の暴走ストッパー。暮らし第一で経済を

立て直す
○人間らしく働ける雇用のルールを
○社会保障は切り捨てから充実へ
○農業と中小企業の振興を

◎戦争する国づくりを許さない。憲法9条生かした平和外交を
◎再稼働ストップ。原発ゼロの日本へ
◎沖縄新基地建設は中止せよ。基地のない平和な島へ

市営住宅

応募は12月1日からです。応募用紙は区役所、または井上議員まで。今回は60歳以上の単身者用の募集もあります。

保育懇談会



11月25日、南区選出市議と南区の保育園の皆さんとの懇談会が開かれました。現場の切実な実態とともに、「困難を抱える子どもたち」への支援、新制度の元でプール制の堅持・拡充を、等の要求について聞かせて頂き、感謝の意を述べ、頑張ります。



市中央市場の「鍋まつり」を視察

このニュースの11月9日号の「南区老人クラブ連合会文化芸能祭(10/28)」の写真説明記事は「～芸能祭を見学」と書くべきところ、文字足らずで失礼しました。お詫びして訂正します。